

シロイチモジヨトウの発生活長を調査しています

坂東普及センター管内では、ネギ、レタス、ハクサイなどの露地野菜の栽培が盛んです。

近年、鱗翅目害虫であるシロイチモジヨトウの被害が増加しており、生産現場に大きな影響を与えています。そこで、適期防除を推進するため、坂東市、JA 岩井、JA 茨城むつみと連携して、管内2圃場にフェロモントラップを設置し、6月下旬～11月下旬のシロイチモジヨトウ発生活長を調査しています。

調査結果は普及センターでとりまとめ、市、JAへ共有、さらに生産者へは、SNSを活用してリアルタイムに共有し、防除指導の一助としています。

坂東普及センターでは、本年度調査を開始したばかりですが、今後も継続して調査を行い、安定生産に向けた指導を行っていきます。

令和6年8月1日 坂東地域農業改良普及センター 森（成長産業）

